



板垣
いたがきとうすけ
銅像

戊辰
ぼしんせんそう
戦争



石版画「戊辰戦争従軍土佐藩兵」（個人寄託・当館保管）

幕末期に起きた戊辰戦争では、土佐藩兵を率いて参加したんだよ。

板垣
いたがきとうすけ
遭難



錦絵「板垣退助遭難の図」（当館蔵）

1882(明治15)年4月、現在の岐阜市内でおそわれたときは、びっくりにしたよ。

板垣退助銅像（左／東京都青梅市）（右／岐阜市）

現在日本国内で、私の銅像が5つも建っているんだよ。知っているかな。

関係
かんけいしよせき
書籍



「板垣總理 被書短刀」（当館蔵）

「一代華族論」（当館蔵）



「板垣退助君伝 第壹巻」（当館蔵）



私の人生や考えが本になって、今も残っているよ。難しい表現だけど、ぜひ読んでみて。



いたがきしゆめい たいすけ
板垣(乾) 退助 (1837~1919)

幕末期には土佐藩兵を率いて戊辰戦争に参加し、明治維新後は日本初の政党・自由党の総理となった板垣退助は、坂本龍馬や後藤象二郎らと並んで、幕末・維新期の土佐を代表する人物の一人です。

その全国区の知名度から、小学6年生社会科の教科書にも「自由民権運動を主導し、自由党をつくった人物」として紹介されていますが、残念ながら、その説明文はわずか数行しかありません。そこで、本企画展では生誕から180年の節目に、立憲政体の確立に大きな役割を果たした板垣退助について、教科書だけではなかなか伝えきれないその生涯と魅力を、イラストや写真、当館所蔵資料等を交えながら、分かりやすく解説いたします。

記念講演会

日時 平成30年 **3月3日(土)**
午後2時~4時

開場 自由民権記念館 1階 民権ホール

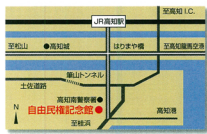
演題 「自由民権運動とはなにか
—板垣退助が伝えるもの—」

講師 **真辺 美佐** さん（宮内庁書陵部主任研究官）

●プロフィール

高知県出身。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科比較文化学専攻修士、博士(人文科学)。お茶の水女子大学。2005年に宮内庁書陵部の研究職職員となり、2011年からは主任研究官として活躍中。現在、法政大学兼任講師・早稲田大学大学院非常勤講師も務める。

高知市立 **自由民権記念館**



【車利用】 JR高知駅より約10分 高知ICより約15分
駐車場（無料）車約60台、バス6台
【路面電車利用】 JR高知駅より約15分 「横橋通4丁目」または「横橋車庫前（自由民権記念館前）」下車
【バス利用】 JR高知駅より約15分 「横橋通4丁目」下車